市立

# 小諸高原美術館・白鳥映雪館

好評開催中

## 日本のアートディレクション展2023
## 2023 長野 ADC 展

▶日　時　R5/12/10(日) ～ R6/1/21(日)
▶時　間　9:00 ～ 16:00　▶入館料　無料
▶場　所　第1・2展示室、市民展示室
▶休館日　12/11(月)、18(月)、25(月)、12/29(金) ～ 1/3(水)、1/9(火)、15(月)

### 会期中のイベント

田中せり氏によるトークイベントを下記のとおり開催します。貴重な機会なので是非ご参加ください。

▶日　時　R6/1/13(土)
　　14:00 ～ 16:00
▶会　場　第1展示室
▶費　用　無料（予約不要）
▶トークゲスト　田中せり氏（アートディレクター）

【経歴】
1987年茨城県生まれ。武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科卒業後、電通入社。企業のロゴデザインやブランディング、美術館の仕事などに携わる。主な仕事に日本酒せんきん、小海町高原美術館、本屋青旗のロゴデザイン。森美術館「アナザーエナジー」、DIC川村記念美術館「カラーフィールド」の宣伝美術など。また、写真と印刷機を扱い偶発的な表現を試みたパーソナルワークの発表や展示なども行う。2020年JAGDA新人賞受賞。

問　市立小諸高原美術館・白鳥映雪館　☎ 26-2070

昆虫写真家

# 海野和男の小諸日記

## ノスリ

小諸で最もよく見かける大型の猛禽はノスリである。トビより少し小さく、生きたネズミなどを捕らえるから、林の近くの農地に多い。タカの仲間は見分けにくいが、ノスリは下から見上げると白っぽいのでよくわかる。

ノスリは小諸では通年見られる鳥だが、秋に高原で空中でホバリングして獲物探しているのを見かけるが、平地では、木が茂っている時は見つけるのが難しい。それで、ノスリの観察は12月から3月ということになる。

見晴らしのきく電柱や木にとまり、ネズミを狙っている。目がとても良いので近づくとこちらをちらっと見た。割合可愛らしい顔だ。この鳥だけではく、ワシタカ類に近づくのは大変難しい。彼らはとっても眼がいいのだ。車の中でそうっと望遠レンズを準備するのもよく見えているようだ。もうあとちょっとで撮影できるというところまできて、さっと飛び去ってしまうことが多い。

木の上からこちらを見るノスリ